

## タイトル：竜神口女人堂跡

竜神口女人堂は、かつてこの場所に建ち、女人道を旅する人たちにとって集会所や休憩所、宿泊所となっていました。特に旅人たちはこの女人堂から巨大な大門を見ることができました。大門は壇上伽藍の正式な入口です。（英語では寺院の複合体の壇上伽藍）女性たちや他の旅人たちは、壇上伽藍の中の建物を、女人道の近くの場所から垣間見ることができました。そして、1日に何度か寺の鐘の音を聞くことができました。助けの地蔵は、珍しい仏像で信心深い人の願いを一つだけ叶えてくれるということで知られています。その祠は、竜神口から女人堂を歩いて2、3分ほどのところにあります。

女人道にある他の女人堂と同じように、竜神口女人堂も、高野山で育った木を使って建てられ、修復されたものです。女人堂は、数人の人が屋根の下で雨風を避けることのできる広さしかありませんでした。小さな店や祠なども含めてその他の建物が、いろいろな時代にこれらの女人堂の近くに建てられることがありました。それらは、女人道を旅する人たちに追加的なサービスを提供していました。